

【探求型学習】
オノマトペCUBE
—ことばの変化を辿る—

宮本 淳子 (東京学芸大学)

水野 歌子 (大日本印刷)

平澤 公孝 (大日本印刷)

大庭 結花 (大日本印刷)

本教材のねらい

1. 日本語の特徴を捉える教材づくりを試みる。
2. 現場の声、現行教科書の課題、学習指導要領のねらいをふまえ、現代語のみならず、古典語の学習にも触れること、系譜的に学習する教材作りを目指す。
3. オノマトペキューブの使用を通じ、立体化、視覚化することに慣れ、2次元的・3次元の見方を養う。

本教材の特徴

1. 日本語の言語的特徴を分析的に捉えることができる。
2. オノマトペが日常生活の中で効果的に用いられていることに気づくことができる。
3. オノマトペとは何か問いを立て、定義を立てる過程で、ことばを類別する難しさ、楽しさを実感できる。
4. 現在の言葉と昔の言葉との間で共通点と相違点とがあることに気づくことができる。

教職現場の声（一部）

1. ことばのきまり、由来に関する学習単元の指導に難しさを感じる（→関連する知識・より多くの情報を得たい）。
2. 教科書や指導書には具体的な言語活動が特に書かれていない。用例は限られている（→授業でも素材として日常の言葉を集めてくることはできるが、新たな教材としづらい）。
3. ことばの学びを深める指導方法について試行錯誤している。

国語教科書に見る「言語変化」の扱いと課題

- 1.国語教科書（小学校高学年）では時代による「言語変化」が扱われ、発展的学習が促されている。高学年に至るまでに、段階的、効果的に言語音を捉える学習活動が必要。
- 2.言語の変化にはさまざまなパターンが存在し、扱うにあたり、指導側にも専門的な知識が求められる。
- 3.古典語と現代語との共通点、相違点を捉えるための手がかり、言語活動、より手軽に扱うことのできる教材の開発が期待される。

国語教科書に見る「オノマトペ」の扱い

1. 小学校国語教科書では「オノマトペ」という語を直接的に用いた単元はないが各社低学年で擬音語・擬態語が扱われている。
例「かたかなを書くことば」（各社）
1. 教科書によっては、オノマトペ表現から受ける印象の違い（清濁・語感の違い）を扱っている。
例「音やようすをあらわすことば」（各社）
1. 表現効果を理解し、創作活動に結びつけた教材も見られる。
例「『音』をさがしておはなしづくり」（学校図書1下）

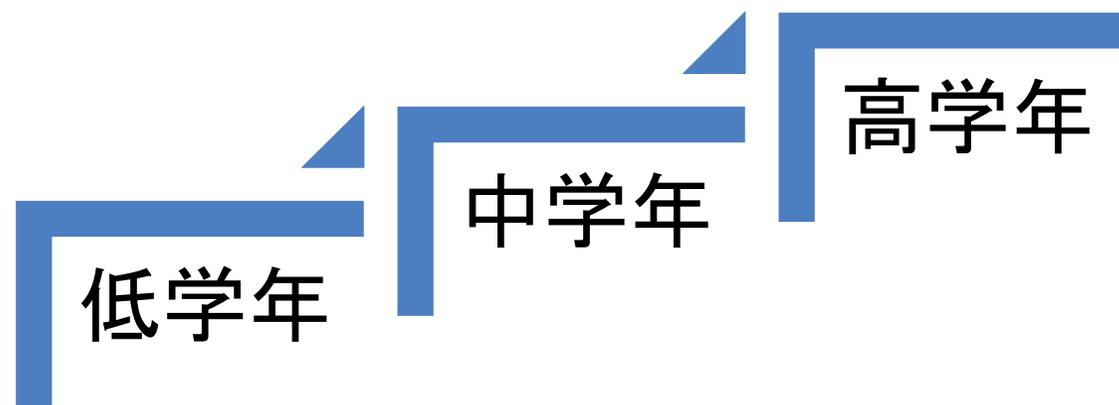
学習展開例—系譜的学習を目指して

【展開1】日常生活の、音や様子を表す言葉を探す

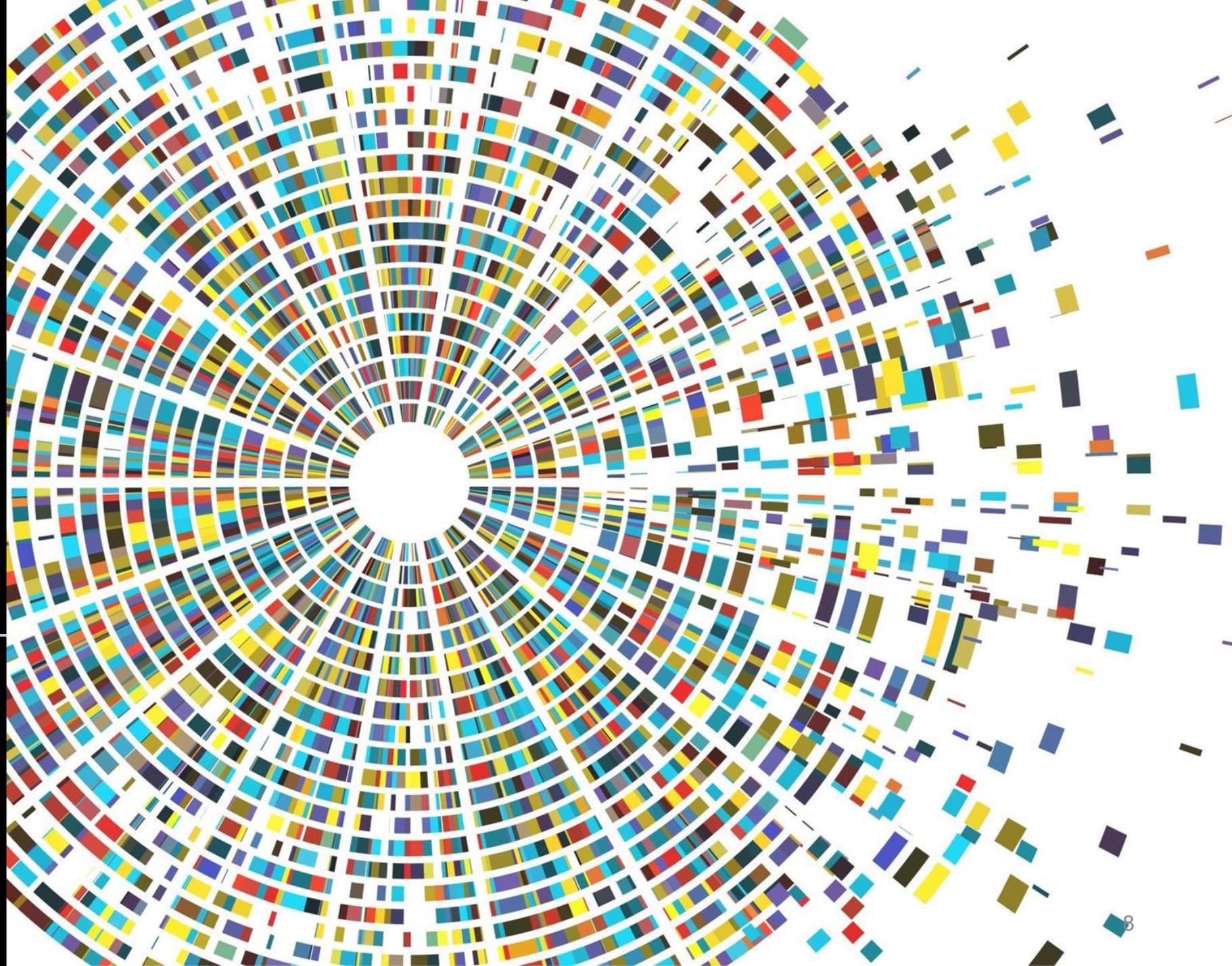
【展開2】擬音語・擬態語とは何か問いを立て、その特徴を捉える

【展開3】文学作品の中の現代語のオノマトペ表現の効果を考える

【展開4】古典作品を用い、描写場面から推測、時間的变化を捉える



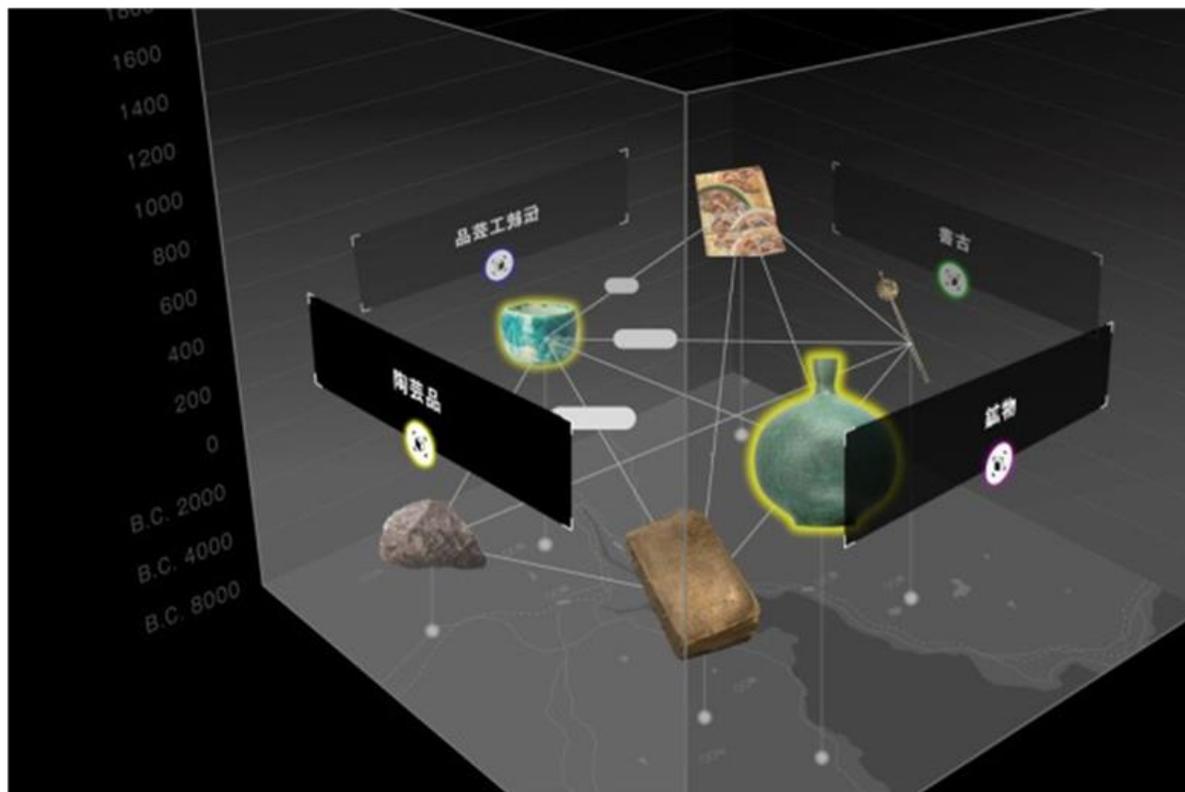
教材紹介



デジタル鑑賞システム「みどころキューブ®」のご紹介

コンセプト：「みかたをかえる、みえかたがかわる」

「みどころキューブ」は、文化財や所蔵資料など様々なコレクションをキューブ（立方体）状のインターフェース（特許出願済み）を用い、テーマ・関係性など多様な視点から紹介できる鑑賞システムです。



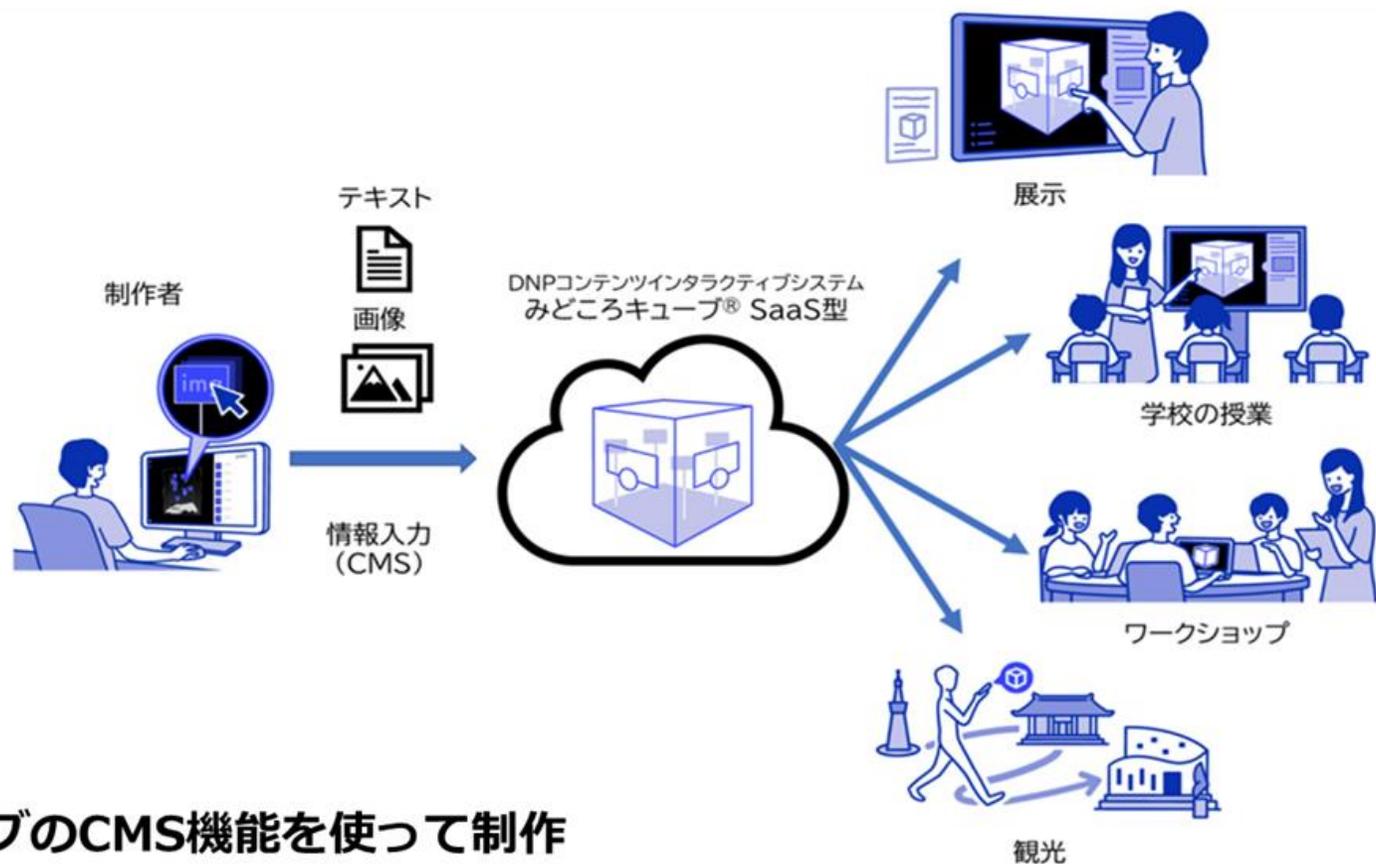
特徴

- 関係性を直感的に把握できる
- インタラクティブな操作
- ブラウザから閲覧でき、アプリのDLが不要
- 言語切り替えが可能



※「みどころキューブ」は、DNP大日本印刷の登録商標です。

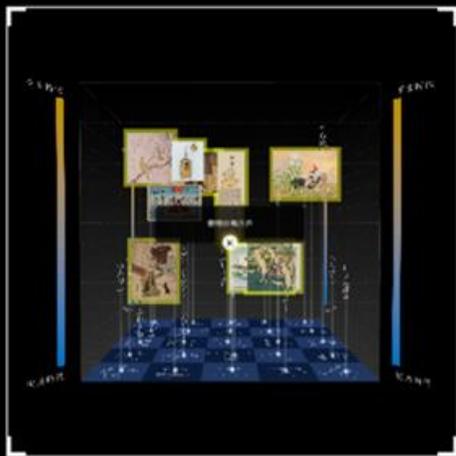
デジタル鑑賞システム「みどころキューブ®」のご紹介



■みどころキューブのCMS機能を使って制作

- ◇ Webブラウザ上で、「みどころキューブ」のアイテムの情報登録や位置調整等をドラッグ&ドロップ等の簡易的な操作で、Webの専門知識がなくとも編集作業を行うことができます。
- ◇ ワークショップや学校授業等の参加者たちが意見やアイデアを出し合い、「みどころキューブ」のCMS機能を使って様々な情報を付加し、それらの意見やアイデアを“見える化”するツールとして「探究的な学習」のシーンで活用ができます。

オノマトペキューブ



- ③ オノマトペ一覧
- 📁 お気に入り一覧
- ❓ 使い方
- ℹ️ このキューブについて
- 🌐 LANGUAGE

オノマトペキューブ

平安時代

明治時代

めらめら

動物の鳴き声

つらつら

しゅんぼり

いそ

ふわふわ

びかびか

ドンドンドブ

ヒカリヒカリ

The main view of the Onomatopoeia Cube exhibit. It features a 3D display of various Japanese onomatopoeic words and their corresponding animal sounds. The display is set against a background of a blue and white checkered floor. The words are arranged in a grid, with some words highlighted in yellow. A large blue arrow points from the right side of the display towards the center. The exhibit is flanked by vertical bars labeled '平安時代' (Heian period) at the top and '明治時代' (Meiji period) at the bottom. The title 'オノマトペキューブ' is at the top. The text '動物の鳴き声' (Animal sounds) is in the center. Other words visible include 'めらめら', 'つらつら', 'しゅんぼり', 'いそ', 'ふわふわ', 'びかびか', and 'ドンドンドブ'. At the bottom, there are navigation icons: a cube icon, a list icon, and a language icon.

動物の鳴き声

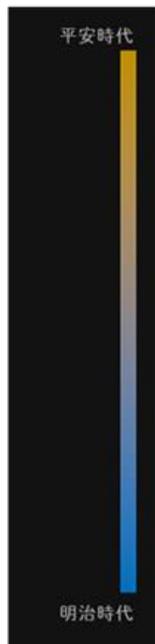
オノマトペキューブ

みどころキューブ内の画像：古典語オノマトペ25点



縦軸：時代

底面：現代語オノマトペ25点



各オノマトペの詳細



オノマトペ一覧・お気に入り



解説表示

解説

◆現代語オノマトペ

ペラペラ

◆事物・対象

軽率に話す

◆本文（例）

Focafoca. ホカホカ（ほかほか）副詞。（①猛烈に、あるいは力を込めて激しく）②また無分別に 例 Focafocato monouo yu（※ほかほかと物を言ふ）ある事がらを軽率に話す。

◆作品名

日葡辞書（1603）

ホカホカ



ホカホカ

軽率に話す

人の動作・声

右側解説欄では
古典語オノマトペ（25点）、
オノマトペが扱われている古
典作品、資料名、本文が入っ
ています。

どのような対象、場面で使用
されるかが確認できます。

（なお、用例は、バランスよ
く配置する関係で選択されて
おり、必ずしも初出例ではあ
りません。）

作品一覧

オノマトペ一覧



びよびよ



いう



ねうねう



こかあこかあ



ひよひよ



オノマトペ一覧

：古典語オノマトペを表示。現代語と大きく異なるタイプのもの、現代語と共通するもののが選ばれています。

【オノマトペキューブ URL】

<https://images.dnpartcom.jp/cube/onomatopoeia/>

※注意事項

1. 同時に複数アクセスするとアクセスできない場合がございます。
例：学校において複数のクラスにおいて一斉に児童が本みどころキューブにアクセスをする場合は、接続しにくくなる可能性がございます。
2. 推奨環境は以下の通りです。
最新のブラウザをご利用ください。
 - ・PCの場合
Win : Chrome, Edge
Mac : Safari
 - ・スマートフォンの場合
iOS : Safari
Android : Chrome



【オノマトペキューブ】はコチラ

展開例 小学校低学年

ねらい

- 擬音語、擬態語が日常生活と密接に関わっていることを学習する。
- 身の回りのオノマトペの音の並びを書き方と共に学ぶ。

国語教科書単元例

「かたかなを書くことば」

学習指導要領コード 82102A3113000000

教材例：オノマトペペンゴ

【教材例】 低学年～



- ・オノマトペCUBEとは別に、低学年用「オノマトペビンゴ」を作成中です。
- ・この後、紹介する、オノマトペCUBE（底面図）と対応しています。
- ・現代語のオノマトペを構成する語（特殊拍を聞き取り、書き取る力）を促す学習教材です。

展開例 小学校高学年～中学生向け

ねらい

- 時間の経過によって言葉が変化してきたことに気付く。
- 現代語と古典語の両時代のオノマトペを対照しつつ、言葉の変化に関する理解を深め古典語への関心を高める。

国語教科書単元例

「言葉の変化」(各社)

学習指導要領コード 82102D3133000000

教材例：オノマトペキューブ

例 描かれている場面から



引札類 那須与一（京都国立博物館）

出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム
(<https://jpsearch.go.jp/item/cobas-5165>)

- 何の作品だろうか
 - どのような情景か
 - 聞こえてくる音は？
 - 古典語ではどうだろうか？
 - ○に何が入る言葉は？
- 例 「○○○○○と射て」

あるいは

例 底面描かれている画像からー

しくしく



ぎこぎこ



むしやむしや



- 何の場面が書かれているだろう。他にどのような表現で表すか考えてみよう。教科書や他の本からも探してみよう。
- 音の並びに何か法則性はあるだろうか。
- 昔は何と表現しただろうか

あるいは 古典語オノマトペ

かかあかかあ	ざぶざぶ	ひとくひとく	ふつつ	ほろほろ
カラカラ	ヒラヒラ	くつつ ぼうし	つらつら	こうこう
にゃーにゃー	さやさや	つらつら	ひんひん	しうしう
つやつや	ゆぶゆぶ	つぶつぶ	いがいが	ちうちう
たをたを	くるくる	たそたそ	ゆらゆら	けんけん

②古典語のオノマトペを一覧する→

どのような場面で使用されるオノマトペか考えてみよう。

何の鳴き声を連想する？なぜ？

日本語史研究では、さらに詳しい法則性が扱われています。
(山口仲美著作集5・6巻、擬音語擬態語4500オノマトペ辞典など参照)

